

目的や意図を考え、表現を工夫し書く

名前

学習日

ポイント

- 目的に合った手紙の書き方を理解しましょう。
- 意見文の書き方を理解しましょう。

基本問題

次の手紙を読んで、あとのそれぞれの問いに答えなさい。



① 季節となりましたが、山下先生はいかががお過ごしでしょうか。さて、先生が東小学校へ転きんされてから、早いもので六か月がたちました。先生には、長い間ぼくたち西小合唱団の指導をしていただき、大変感謝しています。ありがとうございます。ぼくも六年生になり、現在団長としてがんばっています。今年は四年生が五名入団し、団員も全部で十八名になりました。ぼくたちは四月から新しく来られた手島先生のご指導のもと、合唱団の活動にはげんでいます。県のコンクールの課題曲にも夏休みのうちから取り組んできました。その成果をたくさんの方々に見ていただくため、十一月八日(日)に学校の体育館で発表会を行う予定です。

②

ちようどそのころは、正門前のいちようなみ木も色づき始めることでしょう。では、お体に気をつけてお過ごしください。

平成××年九月十九日

山下 満男 先生

大西 光一

(1) ①に入る最もふさわしいことばを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 風かおる
- イ 木がらしのふく
- ウ 花々がさきほこる
- エ 朝夕しのぎやすい

(2) 線部「取り組んできた」は、手紙にふさわしい、ていねいな言い方になっていません。ていねいな言い方に直して書いて答えなさい。

(3) ②には、先生を発表会に招待する内容の文が入ります。その文面を、「いそがしい」ということばを用いて、書いて答えなさい。

目的や意図を考え、表現を工夫し書く

名前

学習日

チャレンジ問題

◆ 「学校の中のごみを減らすためには、どんな方法をとるのがよいか」という問題について考え、次のそれぞれの問いに答えなさい。

(1) 自分がよいと思う方法を考えて書きなさい。

(2) 自分がその方法がよいと思う理由を書きなさい。

(3) 自分の意見に説得力を持たせる体験を書きなさい。

※ (1)～(3)を元にして、意見文を書いてみましょう。

目的や意図を考え、表現を工夫し書く

基本問題

解答	アドバイス
<p>◆</p> <p>(1) 工 取り組んできました</p> <p>(2) (例) 先生もおいそがい身だとは思いますが、ぜひお時間を作って足を運んでいただければ幸いです。</p>	<p>◆</p> <p>(1) 手紙の日付け（九月十九日）から、このころの時候のあいさつとしてふさわしいものを選びましょう。</p> <p>(2) 特に目上の人への手紙は、「です・ます」を用いたていねいな言い方で書くようにしましょう。</p> <p>(3) 「いそがしい」先生に発表会に来てもらうのは申しわけない、という気持ちを表現しましょう。</p>

目的や意図を考え、表現を工夫し書く

チャレンジ問題

解答	アドバイス
<p>◆</p> <p>(1) (例) 学校内に設置するごみ箱の数を増やすという方法。</p> <p>(2) (例) ごみ箱が近くになるために、ついポイすてをすることが多いと思うから。</p> <p>(3) (例) 校庭で見つけたゴミを、ゴミ箱まですてに行くのがめんどうで、その場に放置したという体験。</p>	<p>◆</p> <p>(1) 意見文の中心となる内容になります。文章の最初や最後で述べるのがよいでしょう。</p> <p>(2)・(3) 意見の理由を述べたり具体例を効果的に用いたりすることで、自分の意見に説得力を持たせることができます。</p>